



憲法施行70年 安倍改憲許さぬ 九条の会(全国)講演会

国会が共謀罪や森友、加計学園などで緊迫する中、九条の会の講演会が6月2日に杉並公会堂で開かれました。九条の会呼びかけ人の澤地久枝さんと世話人の9人が発言するリレートークです。



澤地久枝さん……安倍首相の暴走はすさまじい。最もひどいのは憲法記念日に憲法九条に自衛隊を明記すると打ち出したこと。小田実さんは一人一人の小さな努力が世界を変える」と言っていた。自信を持って頑張りましょう。

愛敬浩二さん……奥平先生は「僕は連戦連敗だけどおかし」と言い続けてきた。戦後60年がそんなに悪くないなら、それに寄与している」と言われた。自信を持ちたい。

朝倉むつ子さん……安保法制の制定過程で安倍政権は女性の権利について一切触れなかった。安倍首相に声を大にしたい「女性の活躍や女性が輝く社会というならそれを可能にする平和と平等を私たち女性に保障して下さい。

池田佳代子さん……ドイツは大戦の反省から難民受け入れを憲法に決めている。その憲法をメルケル首相は守って難民受け入れをしている。憲法を希求した人が憲法に命を吹き込むということ。日本でも沖縄から総理が生まれたら憲法に新しい命が吹き込まれるのではないのでしょうか。

伊藤真さん……自衛隊を憲法に書き込むということは、戦争法が通った後では「海外で武力行使をし、殺し殺される自衛隊」を憲法に書くことになるのであって、「専守防衛の自衛隊」書くことではない。絶対に許せない。

伊藤千尋さん……沖縄・宮古島で住民の力で自衛隊の飛行場誘致決議を白紙撤回させた。「訴えは無駄ではない」

清水雅彦さん……「憲法は国家権力を縛るもので、縛られる側が規制を緩めるような発言は許されない」

安倍政権の暗部露呈

森友学園の不可解な国有地激安払い下げと、とんでもない教育内容が暴露され安倍晋三夫妻の関わりへの疑惑が深まったと思ったら、立て続けに加計学園の強引な開設認可。そのもみ消しの凄まじさが徐々に明るみに出てきます。幕引きを図る与党のみっともない姿が安倍政権の支持率低下をもたらしています。「出所も明らかでないので調査しない」などというむちゃくちゃな論理で調査も証人喚問も拒否。

官僚主導の日本政治の問題点を取り沙汰され、政治主導に切り替えるという世論の動きの中で、官僚の天下りの是正が行われたはずだったが、実はその実効性は疑問で抜け穴だらけ。批判の集中した文科省だった。その天下りを仕切っていたとして辞任に追い込まれた前川氏がまさかのこの場面での登場。安倍内閣を追い詰める切り札になるかという役回り。安倍の独裁我慢がならないということか。

条約テロ対策でない 国連からの忠告 安倍内閣は無視

国際的組織犯罪防止条約締結のため共謀罪が必要だと政府は主張していますが、国連の立法指針を執筆するニコス・バッサス氏は「この条約は組織的犯罪集団による金銭的利益を目的とした国際犯罪が対象であり、テロは対象から除外されている」とし「新法導入の正当化に利用してはならない」と指摘。また国連人権理事会のJ. ケナタッチ氏からも「過度に人権を制限する」と批判が届きました。安倍内閣はこれを無視する姿勢で国際的批判が高まっています。

千葉7区市民連合 流山

7区の市民連合が「みらい7区」として発足し、流山でも相談会をもち地域での活動を始めています。自公与党を過半数割れに追い込み、憲法が輝く未来を！

連絡先 磯野 090-2317-0898

